



森の息吹

No.143 3月号
2018. 2月25日発行
編集代表：五賀利雄
0133-26-3738

特別企画 「シラカンバ」アーカイブス 設立時の話

我々、当別森林ボランティア「シラカンバ」の設立総会は平成17年6月5日に白樺コミュニティセンターにて行われています。
設立当初の会員の内7名は現在もご活躍されています。(どの方々でしょうかね～)
設立の趣旨には、

【平成14年度から、組織の再編に伴い、新たに「森づくりセンター」が誕生しました。石狩管内では当別町に「石狩森づくりセンター」が設置され、3か年のサポーター研修事業が行われ、森づくりへの関心と知識を深める事が出来ました。この度、研修を終えた仲間達が地域の森づくりの核となって、地域温暖化防止などの働きを持つ森づくりに自発的に取り組み住民の参加・協力のもと、当別の気候・風土に根差した森づくりを目的に「当別森林ボランティア」を立ち上げたところです。】と書かれています。

「木に触れて 林で遊び 森と育つ」のキャッチフレーズは当初からのものです



また、3年間のサポーター研修事業は平成14年度が5回、15年度が8回、16年度は7回で計20回にわたり行われたようです。研修場所や研修内容は多彩で多くの事を学ばれたようです。(羨ましい限りです)
詳しい資料は総会の時に配布いたしますのでお楽しみに。

3月の活動予定

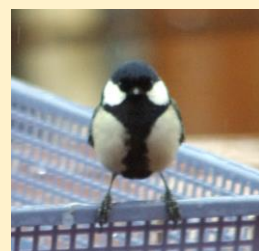
2月の活動報告は次号になります。悪しからずご了承ください。

日時 3月3日(土) **場所** 太美スターライト会館
集合 10:00 **終了** 12:00頃
内容 役員会 定期総会にかかわる打ち合わせを行います
役員の方は出席をお願いします



日時 3月18日(日) **場所** 太美スターライト会館
集合 10:00 **終了** 15:00頃
内容 シラカンバ定期総会&勉強会&交流会
参加有無 3月15日までに班長に連絡を!
その他 会の決算・活動報告・予算の審議・役員を選任などの決議を行いますので会員多数の参加をお願いします

※ 昼食は弁当を用意いたします また、飲酒されます方は車はご遠慮ください



自然と歳を積み重ねていくと、段々身体を使う事がおっくうになってきました。

四・五年前ヒルズのゴルフ場をカンジキで雪の中を歩く回った事を

ついこないだの様に懐かしく思い起こされます。

今では冬の除雪作業も大変になって来た今日この頃です。

前回は自分の趣味のお話をさせて頂きましたが、引き続き趣味のお話を致します。

最近趣味でもものに成った事と成りそうな事を、多少自慢げに申しますと、川柳が北海道川柳連盟選のシニア川柳(道内の川柳誌11誌)に選ばれて北海道新聞に2度掲載された事が一つ。

次がボランティア活動のサポートクラブ「ぺこちゃん」の音頭(歌と踊り)が完成……？

具体化出来そうな事です。

ぺこちゃん音頭の歌は完成(DVDに入っている)ですが、音頭の踊り振り付けはこれからで、踊りの西川流の先生に今、依頼しているところです。

今年のぺこちゃん食堂(福祉事業の食堂で西当別小学校裏手にあります。雪まつりで皆さんがイグルー作りをする所です)の夏祭りか、収穫祭でご披露出来たらと今から大変楽しみにしています。



最後に、私が以前、作詞作曲をした歌で「我が町よ」と云う当別の曲が有ります。

それを当別町の道の駅でBGMとして流していただくようお願いし行動しております。

この曲は、音大出の女性プロ・ピアニストの方が、ジャズ系にアレンジしたメロデー(歌声は入れていない)を流す計画です。何事も、自分一人の力では何も出来ませんが周りの仲間や友の手助けで実行され完成するものだと、常々思っております。

ここで、川柳を2句

“青息も吐息も生きて居る証”
“口だけは達者と言われ喜べず”

木に触れて
林で遊び
森と育つ

編集後記

冬の間には体のメンテナンスを行おうと思い立ち眼科・耳鼻科・循環器内科など受診しました。そして泌尿器科において男性高齢者の大多数が罹る前立腺の異常が見つかりまして人生初の入院となります。

文字通り走り続けてきた人生、健康には自信があったはずですが……。

by 岡田

